

CFO FORUM Japan

Chief Financial Officer

第12回 CFOフォーラム・ジャパン2012

グローバル成長戦略に向けた CFOのリーダーシップ

CFO Leadership toward a Global Growth Strategy

東京地区

日時: 2012年12月4日(火) 9:00~19:30 (8:30開場)
会場: 経団連会館 国際会議場・経団連ホール

関西地区

日時: 2012年12月7日(金) 13:00~17:50 (12:30開場)
会場: ホテルグランヴィア大阪 名庭

www.cfo.jp/cfoforum2012

協賛企業 (掲載各企業名50音順)

リード・
スポンサー



プラチナ・
スポンサー



TOWERS WATSON

Deloitte トーマツ

MARSH



ゴールド・
スポンサー

kyriba

新日本有限責任監査法人
ERNST & YOUNG

HITACHI
Inspire the Next
株式会社日立システムズ

Bloomberg

protiviti

ランチョン・
スポンサー



(コンgresバッグ協賛)

[主催]

日本CFO協会

Japan Association for Chief Financial Officers
東京都千代田区平河町2-7-1 塩崎ビル2F
<http://www.cfo.jp/>

一般社団法人 金融財政事情研究会

Kinzai Institute for Financial Affairs, Inc.
東京都新宿区南元町19
<http://www.kinzai.or.jp/>

東京地区プログラム

9:00-9:15 主催者挨拶 藤田 純孝 日本CFO協会 理事長

9:15-10:15 新しい事業環境を生き抜く事業経営

基調講演

蛭田 史郎 氏 旭化成株式会社 最高顧問

日本経済は現在、多重苦と言われる事業環境に置かれ、閉塞状態にあると言われている。この多重苦の裏にある事業環境の変化の要因を歴史的に考察し、それをベースにした時の対応の視点を紹介するとともに、新たな事業環境に対応するために経営者は、『風を起し、風に乗る経営』に留意する必要があると提言する。また、この視点に基づいた旭化成における変化への対応を中心に過去の実例を紹介し、併せてそれを実行する時の経営者のありたい姿について付言する。

10:15-11:15 JTたばこ事業のグローバル経営

特別講演

新貝 康司 氏 日本たばこ産業株式会社 代表取締役副社長

JTは2度の海外企業の大型買収・統合を経てグローバル企業へと変貌した。2007年のギャラハー社の買収、統合で中心的な役割を果たした代表取締役副社長 新貝康司より、JTの海外たばこ事業の成長の軌跡、グローバル化の特徴について概説した後、大規模な買収の目的、買収/統合プロセス、その要諦について説明する。また、現在JTグループの利益成長エンジンとして、その役割を果たし続けているJTインターナショナルの経営、その特徴を紹介することを通じ、グローバル経営についての示唆を提供したい。

11:30-12:20 グローバル展開に成功している企業の経費管理戦略とCFOの役割

プロフェッショナル・セッション①

2会場(選択制・先着順)

—CFOが変える経費管理プログラム— ※講演は日本語です。

バイロン・マーミキディス 氏
アメリカン・エキスプレス・インターナショナル、Inc.
法人事業部門 - 日本 副社長 兼 ジェネラル・マネージャー

速攻クイックIFRS

—15ヶ月で終わらせるIFRS対応—

茶田 佳世子 氏

リソース・グローバル・プロフェッショナル・ジャパン株式会社
東京オフィス クライアント・サービス・ディレクター

12:30-13:40 昼食会：CFOランチョン

12:40-13:00 プレゼンテーション

次世代のOfficeとSharePointによるコラボレーション革新

米野 宏明 氏 日本マイクロソフト株式会社 Officeビジネス本部 エグゼクティブプロダクトマネージャー

13:00-13:40 ランチョン・スピーチ

「ローマ法王に米を食べさせた男」の著者 過疎の村を救ったスーパー公務員に学ぶリーダーシップ

高野 誠鮮 氏 日蓮宗 本證山 妙法寺 第四十一世住職/総務省 地域力創造アドバイザー
地方公務員(現:羽咋市役所 農林水産課勤務 役職 課長補佐)/金沢大学非常勤講師(1994年~2006年)



13:50-14:40 グローバル経営におけるガバナンスの心得

プロフェッショナル・セッション②

2会場(選択制・先着順)

—競争力の強化に向けたコーポレート・ガバナンスのあり方とは?—

宮島 英昭 氏 早稲田大学商学大学院 早稲田高等研究所所長
デロイト・トーマツコンサルティング株式会社
CFOサービス シニアマネージャー/日本CFO協会主任
研究委員、早稲田大学大学院会計研究科非常勤講師
日置 圭介 氏 デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー株式会社
コーポレート ファイナンシャルアドバイザー
マネージングディレクター
秋山 裕史 氏

最新のグローバルリスクが企業に与えるインパクト

平賀 暁 氏 マーシュローカー・ジャパン株式会社
代表取締役 レプレゼンタティブディレクター

14:50-15:50 日本のコーポレートガバナンスの論点

特別講演・対談

社長時代の2004年にいち早く「委員会設置会社」への移行を決断された、ベアリング業界トップで事業を世界に展開するグローバル企業、日本精工の名譽会長 朝香聖一氏をお迎えし、同社の先進的なコーポレートガバナンス体制について話を伺うと共に、実効性重視のコーポレートガバナンスのあり方と課題について、オリンパス、日本板硝子等の社外取締役も務める日本CFO協会理事長 藤田純孝との対談形式で議論する。

朝香 聖一 氏 日本精工株式会社 名譽会長 × 藤田 純孝 日本CFO協会 理事長

16:00-16:50 グローバル標準化を成功させる要因とは

プロフェッショナル・セッション③

2会場(選択制・先着順)

—海外現法の成長ステージに適した標準化戦略—

金村 浩海 氏
アビームコンサルティング株式会社
プロセス&テクノロジー第1事業部 FMCセクター シニアマネージャー

グローバル企業における海外年金リスク管理

—財務会計インパクトの軽減策—

浦田 春河 氏
タワースワトソン ベネフィット ディレクター

17:00-18:30 海外M&Aに向けた経営哲学とガバナンスの在り方を考える

パネルセッション

日本企業の海外M&Aの成否は日本の国力の行方を左右すると言われるが、海外でのM&Aとなると対象会社の組織やガバナンスに関して十分なデューデリジェンスも出来ないのが日本企業の実状だ。大きく構造変化したグローバル市場で文化も慣行も異なる海外のマネジメントに求められるのは従来型の経営発想や経営管理ではなく、企業グループをグローバル市場でどのように導き統治すべきかという経営哲学とガバナンス体制の確立の再考である。戦後長く続いた「日本型経営システム」を前提に資本の論理を企業経営に組み込むことなく今日まで生存し得た日本企業やその経営者には、新たなグローバル社会での競争とグループ全体をどう統治(ガバナンス)するかという経営の本質から見たコーポレート・ガバナンスの議論が欠けている。経済産業省委託事業として日本CFO協会が実施した「海外M&Aにおけるポスト・マージャー・インテグレーション(PMI)に係る課題抽出のためのアンケート調査」の分析結果もご紹介しながら、今後の日本企業に求められる課題と、政策レベルで必要な課題は何かを考えてみたい。

パネリスト 蛭田 史郎 氏 旭化成株式会社 最高顧問

藤井 ダニエル 氏 ブラックストーン・グループ・ジャパン株式会社
代表取締役

モデレーター 澤田 宏之 氏 フーズ・アンド・カンパニー株式会社 特別顧問

津谷 正明 氏 株式会社プリチストン
代表取締役 CEO

岡 俊子 氏 マーバルパートナーズ株式会社
代表取締役

18:30-19:30 レセプション

関西地区プログラム

13:00-13:10 主催者挨拶 藤田 純孝 日本CFO協会 理事長

13:10-14:10 新しい事業環境を生き抜く事業経営

基調講演

蛭田 史郎 氏 旭化成株式会社 最高顧問

日本経済は現在、多重苦と言われる事業環境に置かれ、閉塞状態にあると言われている。この多重苦の裏にある事業環境の変化の要因を歴史的に考察し、それをベースにした時の対応の視点を紹介するとともに、新たな事業環境に対応するために経営者は、『風を起し、風に乗る経営』に留意する必要があると提言する。また、この視点に基づいた旭化成における変化への対応を中心に過去の実例を紹介し、併せてそれを実行する時の経営者のありたい姿について付言する。

14:20-15:50 海外 M&A に向けた経営哲学とガバナンスの在り方を考える

パネルセッション

日本企業の海外 M&A の成否は日本の国力の行方を左右すると言われるが、海外での M&A となると対象会社の組織やガバナンスに関して十分なデューデリジェンスも出来ないのが日本企業の実状だ。大きく構造変化したグローバル市場で文化も慣行も異なる海外のマネジメントに求められるのは従来型の経営発想や経営管理ではなく、企業グループをグローバル市場でどのように導き統治すべきかという経営哲学とガバナンス体制の確立の再考である。戦後長く続いた「日本型経営システム」を前提に資本の論理を企業経営に組み込むことなく今日まで生き延びた日本企業やその経営者には、新たなグローバル社会での競争とグループ全体をどう統治（ガバナンス）するかという経営の本質から見たコーポレート・ガバナンスの議論が欠けている。経済産業省委託事業として日本CFO協会が実施した「海外 M&A におけるポスト・マージャー・インテグレーション(PMI)に係る課題抽出のためのアンケート調査」の分析結果もご紹介しながら、今後の日本企業に求められる課題と、政策レベルで必要な課題は何かを考えてみたい。

パネリスト 蛭田 史郎 氏 旭化成株式会社 最高顧問

藤井 ダニエル 氏 ブラックストーン・グループ・ジャパン株式会社 代表取締役

岡 俊子 氏 マーバルパートナーズ株式会社 代表取締役

モデレーター 澤田 宏之 氏 ブース・アンド・カンパニー株式会社 特別顧問

16:00-16:50 最新のグローバルリスクが企業に与えるインパクト

プロフェッショナル・セッション

平賀 暁 氏 マーシュブローカー・ジャパン株式会社 代表取締役 レプレゼンタティブディレクター

16:50-17:50 JTたばこ事業のグローバル経営

特別講演

新貝 康司 氏 日本たばこ産業株式会社 代表取締役副社長

JT は 2 度の海外企業の大型買収・統合を経てグローバル企業へと変貌した。2007 年のギャラハー社の買収、統合で中心的な役割を果たした代表取締役副社長 新貝康司より、JT の海外たばこ事業の成長の軌跡、グローバル化の特徴について概説した後、大規模な買収の目的、買収/統合プロセス、その要諦について説明する。また、現在 JT グループの利益成長エンジンとして、その役割を果たし続けている JT インターナショナルの経営、その特徴を紹介することを通じ、グローバル経営についての示唆を提供したい。

世界経済はめまぐるしい変化の最中にあります。

米国主導的世界的な資本主義モデルを参考に国際競争力強化に邁進してきた我が国企業ですが、目標としていた経営システム自体がリーマンショックを契機に大きく変容してしまった今、企業経営の舵を握る CFO の役割も従来より遥かに高い次元のものが求められています。

欧州のソブリンリスクをはじめとして不透明さが続く世界経済の中、厳しい円高を背景に果敢に進出策を展開したアジア新興市場への成長戦略も、中国における反日デモ騒動に見られるよう、海外成長戦略に潜む大きなリスクを現実のものとして突きつけました。さらには、相次ぐ企業不祥事によって見直しが迫られているコーポレートガバナンスも、法律改正の是非を含め従前以上にその在り方についての議論が高まっています。これまでにないほど不確実かつ不安定な現在の経営環境に企業経営はどのように向き合っていくべきなのか、誰もその答えを出せていないのが実情であります。

しかし、こうした現在の状況を危機と捉えるか、好機と捉えるかで企業の将来は大きく変わってくることでしょう。企業戦略を正しく評価し、より大きなリスクに挑むためのリーダーシップこそが、いま CFO に求められているのではないのでしょうか。

今年のフォーラムは、グローバル化に向けて果敢な挑戦を挑んだ経営者の方々にご登壇頂き、CFO のリーダーシップについて皆様と考える場をご提供させて頂くとともに、それをサポートする経営管理の在り方、様々な手法をご紹介させて頂くことと致しました。

本フォーラムが、皆様にとりまして今後の有益な指針を提供できるものになりますことを願っております。

2012年 10月

日本CFO協会 理事長 藤田 純孝

一般社団法人 金融財政事情研究会 理事長 倉田 勲

主なご講演者 (ご氏名50音順)



朝香 聖一 氏
日本精工株式会社
名誉会長



新貝 康司 氏
日本たばこ産業株式会社
代表取締役副社長



津谷 正明 氏
株式会社ブリヂストン
代表取締役 CEO



蛭田 史郎 氏
旭化成株式会社
最高顧問



※注意：プログラムの内容は事前のご案内なく変更となる場合がありますことをご了承ください。

参加要領

東京地区

日時: 2012年12月4日(火) 9:00-19:30 (8:30開場)
定員: 300名
受講料: 一般:29,400円
会員:22,000円 (日本CFO協会会員、FE・ITフォーラム会員)
会場: 経団連会館 国際会議場・経団連ホール



〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2
TEL: 03-6741-0222 FAX: 03-6741-0233

■交通のご案内

- 徒歩: 東京メトロ 各線大手町駅下車 C2b出口直結、JR 東京駅下車 丸の内北口より約10分
- お車: 新宿駅より約20分、品川駅より約25分、羽田空港より約30分(有料道路使用)

関西地区

日時: 2012年12月7日(金) 13:00-17:50 (12:30開場)
定員: 120名
受講料: 一般:17,640円
会員:13,200円 (日本CFO協会会員、FE・ITフォーラム会員)

ホテルグランヴィア大阪 名庭



〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田3丁目1-1
TEL: 06-6344-1235 FAX: 06-6344-1130

■交通のご案内

- 徒歩: JR 大阪駅直結(大阪ステーションシティ サウスゲートビルディング内) 中央改札を出て右手すぐ
- 大阪国際空港よりお車で約20分、関西国際空港よりJR 関空快速で約60分

申込締切: **【東京地区】2012年11月27日(火)**

※11月27日(火)までにキャンセルのご連絡がない場合、ご請求させていただきますのでご注意ください。

【関西地区】2012年11月30日(金)

※11月30日(金)までにキャンセルのご連絡がない場合、ご請求させていただきますのでご注意ください。

主な対象者: (一般事業法人) 経営幹部、CFO、財務担当役員、財務部長、財務担当マネージャー
(金融機関) 経営幹部、法人担当役員、法人担当マネージャー

特典: フォーラム参加者には経営財務情報誌「CFO FORUM」の最新号を無料進呈します。

お願い:

- レコーダーなどの記録機器の持込みはご遠慮ください。
- テキスト、資料等は当日会場でお渡しいたします。参加者以外の方にはお頒けいたしません。
- 参加される方のご都合が悪い場合は、代理の方のご出席をご考慮願います。

聴講証: 聴講証は、当日会場受付にてお渡しいたします。

お申込はこちらまで <http://www.cfo.jp/>

(本フォーラムのお申込みはオンライン申込に限らせていただきます)



お問合せ先

●企画内容・お申込についてのお問合せ先
日本CFO協会事務局
TEL: 03-3556-2334
FAX: 03-3556-2320
E-mail: seminar@cfo.jp

●請求についてのお問合せ先
一般社団法人 金融財政事情研究会
TEL: 03-3358-0018
FAX: 03-3359-7947
E-mail: jim-seminar@kinzai.or.jp